

静岡ホーム保育学園事業計画

1 事業概要

(1) 施設運営

ア 保育施設の運営

○定員 140人 2号(幼児)75人、3号(満1歳以上)47人、3号(満1歳未満)18人

○職員 37人

○対象年齢 産休明け～就学前

○開園時間 平日 保育標準時間 7:00～19:00 保育短時間 8:30～16:30

土曜日 保育標準時間 7:00～17:00 保育短時間 8:30～16:30

イ 一時預かり事業(定款に定められたもの)

ウ その他の実施事業

○延長保育事業 短時間 8:30までと、16:30以降の保育

標準時間 18:00～19:00の間の保育

○地域活動事業 地域の子どもたちや地域の方々とのふれあい交流

○子育て支援事業 未就児の子どもと保護者を対象の子育てサロン、園庭開放

(2) 保護者支援・地域支援

ア くまちゃんひろば(オープン保育園:園庭開放) 第4金曜日(毎週金曜日)

イ 課外体操教室 幼児クラス 15:00～16:00

小学生クラス 16:30～17:30

ウ ふれあいサロンの開放 第2・4金曜日パン販売(毎月最終火曜日、保護者向け販売)

2 法人理念 「自分を愛するように、あなたの隣り人を愛せよ」

～ マタイによる福音書第22章39節～

未来を生きる子どもたちの幸せを願い、より良い環境の中で最善の利益を考慮し、心身ともに健やかに育成されるよう、子どもたちと家族を支援する。

3 保育理念 「みんなが愛される あたたかいお家」

創設者ロバートエンバーソンの精神である、「キリスト教の愛」と家庭的な雰囲気大切に、乳幼児の健全な育成を図る。

4 運営方針

○子どもたち、家庭の人、地域の人が笑顔になる保育学園

○保育目標の遵守

○保育園としての整備と人材育成

社会(地域)、子育て家庭のニーズを理解し、園舎を入所家庭だけでなく、地域にいる未就児、高齢者、様々な人々の安らぎの場になるような施設になるよう、また、質の高い保育を目指し、環境整備、人材育成に力を入れていく。

5 保育目標 「元気に遊び 心豊かに やさしい子」

～かけがえのない今(毎日)が充実したものになるように、いっぱいあそぼう～

元気であかるい子・・・子どもが自分自身を大切な一人として受け入れられていることを感じ

取り、自分自身を喜びと感謝をもって受け入れられる

心豊かにかんどうする子・・・子どもが心を動かし、探求し、判断し、創造力を持ち、創造的に

様々な事柄に関わる

やさしい子・・・子どもが互いの違いを認めつつ、一緒に過ごす努力をし、そのことを喜びと

する

<保育内容>

○保育所保育指針に基づき養護に係る内容と教育（健康・人間関係・環境・言葉・表現の領域）に係る内容が一体となり展開するよう留意する

○遊びを通して、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）をふまえた指導を考慮する。

○保育所を利用している保護者や、地域の保護者等に、保育所の特性を生かした子育て支援を行っていく

6 重点項目 2026年主題 しゅイエスとともに

年主題聖句 主があなたと共におられる。

ルカによる福音書1章28節

「キリストに信頼して歩んでいこう」・・・今こそ、互いに祈りあうことの大切さや神さまがともにいてくださるから歩んでいける安心感を、キリスト教保育につながるみんなと分かち合いたいといふ心から願おう。

キリスト教保育とは、子ども一人ひとりが、神によって、命を与えられたものとして、イエス・キリストを通して示される、神の愛と恵みのもとで育てられ、今の時を喜びと感謝をもって生き、そのことによって生涯にわたる生き方の基礎を培い、共に生きる社会と世界をつくる自律的な人間として育つために、保育者がイエス・キリストとの交わりに支えられて共に行う 意図的、継続的、反省的な働きである。

（キリスト教保育指針より補足）

<年齢・クラス別保育主題>

0才児	微笑みにつつまれて	3才児	みんなだいすき
0・1才児	ありのまま	4才児	ありがとうを声に出して
1才児	目と目を合わせて	5才児	思いやりの心をもって
2才児	やさしい言葉をあびて		

保育とは、「子どもが人として生きるための育ちに深く関わる」営み。神様から命を与えられた「子ども」の発達段階や子どもの今の気持ちを汲み取り、子どもたちの「生きる力」の基礎作りにとって何が最善なのかを考え、子どもたちのために仕えていく。

（キリスト教保育4月号より）

7 長中期計画

「選ばれる園になるために！」・・・出生率低下、発達が気になる子の増加など、園の存続への危機感を職員と共有し、保育学園の特色をアピールしていく

長期計画 2031～2036 年

- 年長経験有り常勤保育士を増やす(未経験5名) 「幼児クラスの縦割り保育の学び」
- ふれあいサロンの地域への開放を進める 「おやつカフェ」(調理員の確保)
- 保育学園 100 周年記念事業 HP に「園歌の動画」「クリスマス生誕劇」

	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
育児担当制保育の確立～ 幼児混合保育の学びを始める	保育マニュアルの見直し 理念への周知に励む	育児担当制マニュアルの 作成を進める	児童発達支援事業所との 連携	幼児縦割り保育保護者への 理解を進める	幼児縦割り保育を導入
ふれあいサロンの地域開放を 進める	年1回おやつカフェの継続 サロン利用者へのアンケート実施	園庭をメインとした、外遊び MAP 作成・配布	土曜日の空保育室を使っ て、保育園体験を行う	ふれあいサロンでのおやつ カフェ	誰でも通園制度の再考
職員の確保	HPの求人情報の充実 主任保育士を2人体制 を考える	ICT を使用しての共有のス ピード化 Instagramなどの活用	株式会社との違いをアピ ールしていく	30代の保育士の確保 (常勤で3名)	高齢保育士たちの働き易い 職場づくり
設備整備計画	乳児園庭日よけ対策 太陽光発電メンテナンス	コルク壁・コンセント・照 明などの修理	築山・園庭の土壌整備 土を足す	(改築後10年目)保育室 環境の見直し(棚・タンス)	給食室設備 冷凍冷蔵庫・配管・水回り チェック

- 児童発達支援事業所との連携作りを進める中、インクルーシブ保育への学びも増やしていく
- 広々とした保育環境を活かし、ゆったりとした子育てサロンを展開していく
- 丁寧に保育実習に関わり学生のサポートに努める、また、幼児教育アドバイザー派遣事業も活用し、保育士たちの理念に基づいた保育の共有を深めていく

8 年間行事

令和8年度も令和7年度に続き、お誕生会(おめでとうの日)を参観日とし、誕生月の子の保護者に参観に来てもらう。給食の試食も行い、その日は給食後、子どもは保護者と一緒に降園となるが、どの家庭も対応できたので、同じやり方で行う。行事数を減らすために、参観日に、花の日礼拝や、「魚の日」を取り入れる。

体操教室参観も令和7年度に引き続き、7月と2月に計画し、プールとなわとびの様子を観てもらう。7年度も駐車場使用不可でも、保護者は対応してくれたので、引き続き同じやり方で行う。

外部講師の行事に関しては引き続き計画する。昨年初めてお願いした「音楽療法」の下川英子先生に、年長児以外の6クラスの「音楽遊び」をお願いし、身近な楽器に触れ、音を自由に楽しむ時間を増やしていく。

4月	・入園式・進級式・保護者会総会 ・初めましての会(誕生会) ・動物教室(年長) ・イースター礼拝 ・0歳児離乳食参観(慣らし保育)	10月	・うんどう会 ・静岡市公私立保育園絵画展るくる見学 ・秋の遠足 ・内科・歯科検診 ・静岡教会での礼拝
5月	・母の日礼拝 ・交通教室 ・歯科検診 ・内科検診 ・乳児クラス懇談会	11月	・幼児懇談会 ・収穫感謝礼拝 ・乳児クリスマス会
6月	・親子遠足 ・花の日礼拝(清流の郷慰問) ・歯みがき教室 ・花火教室 ・プールはじめ	12月	・アドベント礼拝 ・クリスマス祝会
7月	・体操教室参観(プール) ・音楽遊び(下川英子氏)	1月	・新年礼拝 ・おもちゃの日 ・卒園遠足(年長)
8月	・七夕夏まつり(幼児のみ) ・保護者面談 ・防災食の日 ・災害伝言ダイヤル訓練	2月	・節分(誕生会) ・交通教室(年長) ・体操教室参観(なわとび) ・絵画作品展 ・ミモザふえすていばる ・音楽遊び(下川英子氏)
9月	・引き渡し訓練 ・ふれあいの日	3月	・ひなまつり ・お別れパーティー ・新入園児オリエンテーション ・お別れ遠足 ・卒園式

- おめでとうの日に、その月の誕生者の保護者参観を行う
- 合同礼拝・身体測定・避難訓練
- 体操教室：年長年中4月～12月 年少6月～3月
- おはなし会：月1回(4・8・3月は無し) 年長～2歳児
- えいごであそぼ：月1回(4・7・8・12・3月は無し) 年長・年中児

9 子育てサロン開催 11回開催予定(北部合同は除く)

夏の暑さを考慮し、今までと実施月を少し入れ替えて計画する。水遊びを6、7月に計画し、冬に行っていた「おはなし会」を夏に計画する。保健師、歯科衛生士派遣の会も、5月と1月にし、給食体験も行う。

始めて企画した「おしゃべりカフェ」お茶とお菓子(R7は焼菓子店のドーナツ)は大好評だったので、もっと、カフェらしい雰囲気作りを目指す。

次年度の入所希望者の利用が目立つ秋には、8年度も乳児のクリスマス会に招き、乳児の行事の取り組みの様子を感じていただけるようにする。

引き続きオープン保育園のリピーターの定着を目指せるよう、園庭の遊びや安全性に気を留めていく。

4月	・保育園にようこそ ～園庭であそぼう～ カメラマンさん による親子撮影会	8月	・おはなし会 ふれあい遊び	11月	・北部地区保育園 合同あそび
5月	・保健師さんを囲んで (給食体験)	9月	・おしゃべり カフェ		・乳児のクリスマス会 を見に来てね
6月	・水あそび(0歳児)	10月	・運動会にどうぞ	1月	・歯科衛生士さんの お話 (給食体験)
7月	・水あそび(1・2歳児)		・グランドで あそぼう	2月	・ミモザふえす ていばる

10 保育(給食)日数計画

令和8年度も土曜日の職員会議の日を、「職員の働き方の改善」を図り年5回に減らす

令和7年度は、土曜登園平均人数が、1桁になってしまい給食提供が逆に難しくなった。お弁当の日は利用人数が減る、祝日と合わせて連休になるような土曜日に設定する

*R7年度、土曜登園平均4.2人

「防災食の日」は、賞味期限の関係もあり今年度は4月に計画する予定だ。実際、食べてみないと量や味、提供方法など気づきが得られないので引き続き取り組んでいく。

主食提供は、食育の一環としても金曜日のみとする。見学时、オリエンテーション時に説明している。しかし、毎年アンケートで数名提供希望が書かれているので、周知、理解に努める。

月	日数	日曜日 祝日	休園	保育日数	給食日数	土曜日弁当	備考(給食のない日)
4	30	5		25	24		入園式
5	31	8		23	23		
6	30	4		26	24	1	親子遠足
7	31	5		26	25	1	
8	31	6		25	25		
9	30	7		23	23	1	
10	31	5		26	23	1	運動会・秋の遠足
11	30	7		23	23		
12	31	4	年末3日	24	23		クリスマス祝会
1	31	7	年始2日	22	21	1	
2	28	6		22	22		
3	31	5		26	24	軽食	お別れ遠足・卒園式
計	365	69	5	291(-1)	280(±0)	5	

11 職員配置

職 種	職員数	摘 要	
園 長	1		
常勤保育士	13	主任保育士 1 副主任保育士 2 保育リーダー 3 (幼児・乳児・子育て支援・食育・安全) 保育職務分野別リーダー 4	新規採用 2名
非常勤保育士	15	保育職務分野別リーダー 2	継続雇用職員 1 8時間勤務 6 6時間～8時間未満勤務 4(1) 6時間未満勤務 5(2) 派遣会社(3)
栄養士	3	職務分野別リーダー(食育) 2	常勤 2 非常勤 1
調理師	0		
事務員	1	職務分野別リーダー(運営) 1	
看護師	1		2時間勤務
保育補助	3		無資格者
計	37		

キャリアアップ研修計画 (処遇改善加算対象者 15名の研修)

	乳児保育	幼児保育	障害児保育	食育・アレルギー	保健衛生・安全対策	保護者支援・子育て支援	マネジメント
受講済み	8人	10人	9人	6人	5人	5人	7人
令和8年度	2人	2人	1人	1人	1人	1人	0人
令和9年度以降	1人	1人	1人	1人	1人	1人	0人

移行措置中、専門リーダー・副主任保育士は3分野受講済み、職務別リーダーは1分野受講済みが必須条件となる。今年度は、4分野になるので、夏までの乳児・幼児の研修に保育士の調整をつけ2名参加させる。

※参考

4月1日入所児童数(2月1日現在)

133名

年齢	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児		0歳児
クラス名	さくら	ふじ	ばら	うめ	かえで	もも	たんぽぽ
面積上定員数	27	27	27	26	12	12	18
入所決定数	26	27	26	26	11	12	5

12 職務分担

園 長	☐ 理事会の決定事項の執行及び業務報告 ☐ 園の経営管理・園の事務管理 ☐ 安全、危機防災管理 防災管理責任者 ☐ 職員の育成、指導 ☐ 園の財務管理、固定資産管理責任者・会計責任者 ☐ 小学校との連携、接続 ☐ 官署、保護者会、その他渉外連絡	☐ 保育課程の立案及び保育業務の管理 ☐ 研修計画の策定と評価 ☐ 職員の人事管理 ☐ 個人情報管理責任者 ☐ 苦情解決責任者 ☐ 衛生管理責任者
主 任	☐ 園長を補佐し、その責任を分担 ☐ 安全・危機、防災管理サポート ☐ 苦情受付担当者 ☐ 個人情報管理者 ☐ 小学校との連携、接続	☐ 保育計画の策定と評価 ☐ 保育計画作成指導 ☐ 特別の行事に関する計画の指導 ☐ 実習生の指導 体験学習指導 ☐ 業務上、園長の命ずる事項
副主任 ・ 専門 リーダー	☐ 主任を補佐し、その責任を分担 ☐ 専門リーダーへの協力 ☐ 園内研修実施計画 ☐ 会議での積極的な提案	※①乳児保育②幼児保育③障害児保育 ④食育・アレルギー⑤保健衛生・安全対策 ⑥保護者支援・子育て支援⑦保育実践 ⑧マネジメント の研修受講（⑧+3つ）
年 長 クラス	☐ 5才児さくら組担当 ☐ 保育計画作成－実践－記録－反省評価 ☐ その他保育上必要な事項 ☐ 室内環境設定 ☐ 保育室、子どもの衛生管理 ☐ 小学校への情報提供、保育要録作成	☐ 子どもの安全、危機、防災に関する事項 ☐ 縦割り計画 ☐ 保護者相談援助 ☐ 保護者会連絡 ☐ 菜園管理
年 中 クラス	☐ 4才児ふじ組担当 ☐ 保育計画作成－実践－記録－反省評価 ☐ その他保育上必要な事項 ☐ 室内環境設定 ☐ 保育室、子どもの衛生管理 ☐ 小学校との連携、接続	☐ 子どもの安全、危機、防災に関する事項 ☐ 縦割り計画 ☐ 保護者相談援助 ☐ 教材管理（紙類） ☐ 担当花壇及び園庭の清掃管理
年 少 クラス	☐ 3才児ばら組担当 ☐ 保育計画作成－実践－記録－反省評価 ☐ その他保育上必要な事項 ☐ 室内環境設定 ☐ 保育室、子どもの衛生管理	☐ 子どもの安全、危機、防災に関する事項 ☐ 縦割り計画 ☐ 保護者相談援助 ☐ 担当花壇及び園庭の清掃管理
乳児 (2才)	☐ 2才児うめ組担当 ☐ 保育計画作成－実践－記録－反省評価 ☐ その他保育上必要な事項 ☐ 室内環境設定 ☐ 保育室、子どもの衛生管理	☐ 子どもの安全、危機、防災に関する事項 ☐ 保護者相談援助 ☐ 倉庫の清掃、管理（1F） ☐ 日用品、教材の管理
乳児 (1才)	☐ 1才児かえで組担当 ☐ 保育計画作成－実践－記録－反省評価 ☐ 室内環境設定	☐ 子どもの安全、危機、防災に関する事項 ☐ 保護者相談援助

乳児 (0・1才)	☐ 0・1才児もも組担当 ☐ 保育計画作成－実践－記録－反省評価 ☐ その他保育上必要な事項 ☐ 室内環境設定 ☐ 保育室、子どもの衛生管理	☐ 子どもの安全、危機、防災に関する事項 ☐ 保護者相談援助 ☐ 乳児園庭の管理、清掃
乳児 (0才)	☐ 0才児たんぽぽ組担当 ☐ 保育計画作成－実践－記録－反省評価 ☐ その他保育上必要な事項 ☐ 室内環境の設定	☐ 調乳室清掃、管理 ☐ 保護者相談援助 ☐ 保育室、子どもの衛生管理 ☐ 子どもの安全、危機、防災に関する事項
職務 分野別 リーダー	☐ 主任・副主任と専門項目の保育向上を ☐ 園内研修実施計画 ☐ 会議での積極的な提案	※①乳児保育②幼児保育③障害児保育 ④食育・アレルギー⑤保健衛生・安全対策 ⑥保護者支援・子育て支援⑦保育実践 ⑧マネジメント の研修受講（1つ）
フリー 保育士	☐ 休暇、研修職員の代替、遅番早番職員の代替 ☐ 地域担当（地域との関わり、子育て支援） ☐ 図書室の絵本貸し出し担当 ☐ 絵本、紙芝居、ビデオ、CDの管理 ☐ 印刷全般、印刷室の管理 ☐ 子育て支援	☐ 園庭、砂場の管理・講堂の清掃、管理（倉庫） ☐ シフト表の作成 ☐ 保育用品、体操ズボン等販売に関する事項 ☐ 保健室の管理 4歳児目の検査 ☐ 写真担当
栄養士 調理員	☐ 調理計画案 ☐ 献立表の作成、整理 ☐ 保育士と共に食育、クッキングの計画指導 ☐ 給食材料の購入及び受払いに関する事項 ☐ 調理の実施 ☐ 給食人員の調査	☐ 炊具、食器の保管 ☐ 検食の保管 ☐ 調理室の衛生管理 ☐ 嗜好調査 ☐ その他、給食に関する事項
事務員	☐ 園の経理事務処理 ☐ 渉外連絡に関する事項 ☐ 業務上、園長の命ずる事項	☐ 事務室の清掃 ☐ 書類等整理保存
嘱託医	☐ 園児の健康診断、歯科検診 ☐ 園児の保護者に対する健康指導	
看護師	☐ 子どもの健康観察、健康管理 ☐ 医療品の点検整理保存に関する事項	☐ 保健衛生全般指導 ☐ 保健室の清掃

その他園の行事、礼拝、避難訓練、誕生日会等は実行委員及び当番が担当する
掃除は各当番が担当

組織として 理解に努 める事項	☐ 社会人としての理解 ☐ 職務規定、職場のルール理解 ☐ 組織における役割や連携理解 ☐ 個人情報理解 ☐ 研修についての理解	☐ 会議の議案についての理解 ☐ 職場の課題解決手法の理解（第三者評価） ☐ 実習生、体験学習の理解 ☐ 関連関係機関の理解
-----------------------	---	---

13 研修計画 各職務、経験に沿った研修受講及び自主的な研修を積極的に受け自己研鑽をする

	主 催 者 名	研 修 会 名
園 長	全国私立保育園連盟	全国私立保育園研究大会
	静岡県保育所連合会	民間施設長研修会
	静岡県保育所連合会中部支部	施設長研修会
	静岡市私立保育園連合会	施設長研修会
	静岡市保育士会	静岡市保育士会理事役員会
	キリスト教保育連盟	園長研修会 東海部会クラブ会
保育士	日本保育協会	全国保育研修会
	静岡県保育所連合会	保育所職員研修会
		新規採用予定者職員研修会
		キャリアアップ研修
	静岡県保育士会	県保育研究大会
		主任保育士研修会
		リーダーセミナー
	関東ブロック各指定都市社会福祉協議会	関東ブロック保育研究大会
	静岡県保育所連合会中部支部	保育所職員研修会
	静岡市私立保育園連合会	職員研修会
	静岡市保育士会	養護講座
		実技講座
		講演会
		理事研修会
	静岡市保育園協会	調理実習・職員研修会
	キリスト教保育連盟	東海部会クラブ会
栄養士 調理員	静岡県保育士会	食育研修会
	保健所	集団給食施設給食関係者研修会
		調理技術研修会
		衛生講習会 栄養講習会
	静岡県健康福祉部	給食関係者研修会
	静岡市保育園協会	調理実習
事務員	静岡県社会福祉協議会	経理講座 決算実務 など

園内研修…自主的な学びを推進する。互いの思いを共有する。

2026年度 方針	。2025年に引きつづき食育を、保護者支援の一環としても、発育(脳と体)を守る食事を大切に考えアンテナを高く学び、実践を深めていく。その中で、法人での児童発達支援事業所開設に向けて、配慮の必要な子どもに寄り添う保育を学んでいく		
園内研修 公開保育	今年度も、5回を目標とする。保育を語り合う場として保育士たちにも定着してきたので、もっと意見を出し合える時間を確保できるよう工夫していく。合わせて、人権に関してや不適切な関わりについても学びを増やせるよう計画に入れる。		
全体研修	11月 キリスト教保育連盟 静岡クラブ会 全職員参加を目指す 2月 減災教育 YURETA を使って、防災のアップデート		
自主研修 部会名	① 音楽遊び(楽器)遊び	② 食育と絵本	③ 栽培とあそび
通 年 の 部 会	乳児・幼児部会 行事実行委員会 〔 夏まつり・ふれあいの日・うんどう会・クリスマス会 ミモザふえす・お別れパーティー 〕		

